

# 水素社会の実現に向けた 大田区の取組



# 大田区の計画等における水素の位置付け

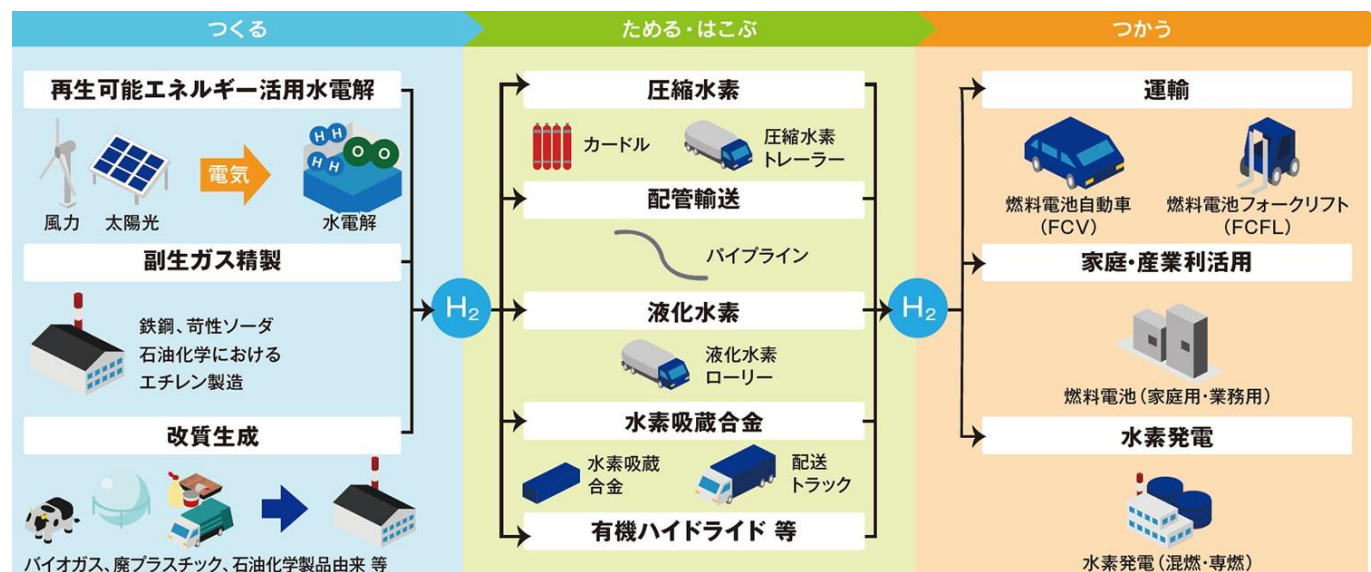
2022年3月に策定した「空港臨海部グランドビジョン2040」において、水素を重要な次世代エネルギーの一つとして位置付け



## 次世代エネルギーインフラの整備支援

- FCVなどの環境に配慮した公共交通機関に対応する次世代エネルギー供給ステーションの整備など、新たなエネルギーインフラの整備及び構築支援を行う

### 脱炭素化に向けた水素サプライチェーン



出典) 環境省「脱炭素化に向けた水素サプライチェーン・プラットフォーム」

「空港臨海部グランドビジョン2040」より抜粋

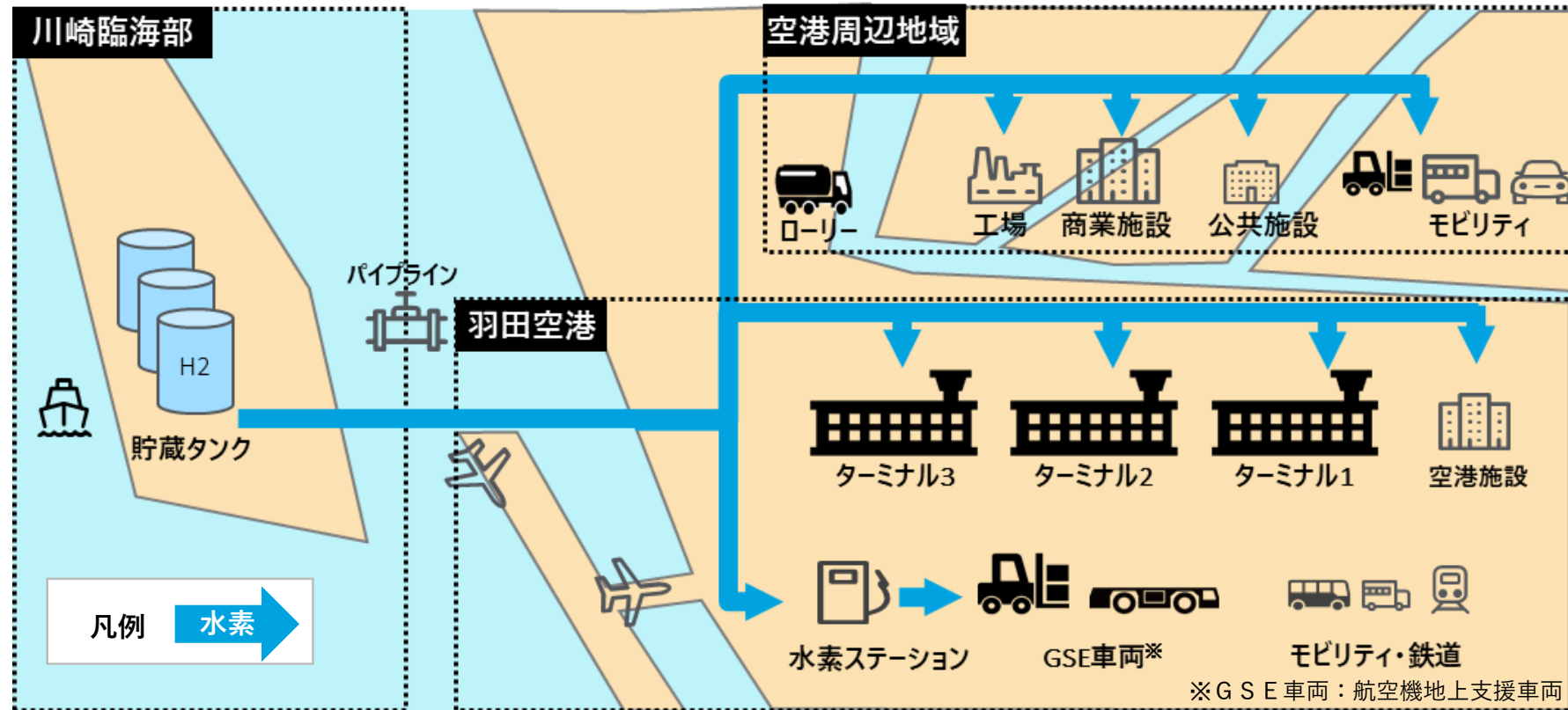
# 水素の利活用に向けた大田区の取組

No.	プロジェクト名	概要	期間	対象エリア
1	NEDO事業によるCO <sub>2</sub> フリー水素利活用モデル調査	官民6者連携により、羽田空港及び周辺地域における水素利活用の調査等を実施	2022年10月 ～2023年9月	川崎臨海部、 羽田空港及び 空港周辺地域
2	特別区長会調査研究機構による水素の利活用推進	特別区長会により設置された研究機構において、大田区がリーダーとなり、共同研究を希望する自治体とともに水素等の利活用推進について調査研究を実施	2023年4月 ～2024年3月	東京23区

# NEDO事業によるCO<sub>2</sub>フリー水素利活用モデル調査

- 川崎市臨海部の基地に輸入するCO<sub>2</sub>フリー水素を羽田空港及びその周辺地域に供給することを想定し、当該地域での水素エネルギーの潜在的な需要を調査
- 実現に必要な供給方法や設備の導入方針を整理し、経済性や温室効果ガス削減効果を検証

<羽田空港及び周辺地域におけるCO<sub>2</sub>フリー水素利活用モデルのイメージ>



# N E D O 事業による C O <sub>2</sub> フリー水素利活用モデル調査

参画企業	主な役割
日本空港ビルディング株式会社 (代表事業者／幹事企業)	<ul style="list-style-type: none"><li>羽田空港施設内の電気・熱への水素利活用調査</li><li>羽田空港施設における水素需要調査</li></ul>
空港施設株式会社 (副幹事企業)	<ul style="list-style-type: none"><li>羽田空港施設内の G S E 車両への水素利活用調査</li><li>羽田空港施設における水素需要調査</li></ul>
E N E O S 株式会社	<ul style="list-style-type: none"><li>C O <sub>2</sub> フリー水素の製造・輸送・供給の事業モデル構築</li><li>水素の供給から利用までの最適な需給バランスの検討</li></ul>
川崎市	<ul style="list-style-type: none"><li>全体調整</li><li>C O <sub>2</sub> フリー水素の供給モデル構築に関する支援</li></ul>
<b>大田区</b>	<ul style="list-style-type: none"><li><b>羽田空港の周辺地域における水素需要の調査</b> (羽田イノベーションシティ、羽田旭町周辺、昭和島・京浜島・城南島など)</li></ul>
デロイト トーマツ コンサルティング合同会社	<ul style="list-style-type: none"><li>プロジェクト管理</li><li>供給方法や設備の導入方針の時系列に沿った検討</li><li>経済性や温室効果ガス削減効果の検証</li></ul>

# 特別区長会調査研究機構による水素の利活用推進

- 各区から提案のあったテーマについて、共同研究を希望する自治体を募り、プロジェクト方式により1年間調査研究を実施

## 令和5年度新規調査研究テーマ

No.	研究テーマ名	提案区
1	帰宅困難者対策における初動対応体制の確立に向けた取組	港区
2	水素を中心としたクリーンエネルギーの利活用推進	大田区
3	特別区における女性を取り巻く状況と自治体支援の方策	世田谷区
4	複式簿記・発生主義会計に基づく財務書類の活用策	中野区
5	少子化の傾向が顕著な特別区で有効な少子化対策	葛飾区
6	特別区におけるCO <sub>2</sub> の地産地消に向けて ～清掃工場のCO <sub>2</sub> 分離・活用と23区の役割～	東京二十三区 清掃一部事務組合

# 特別区長会調査研究機構による水素の利活用推進

研究テーマ名	水素を中心としたクリーンエネルギーの利活用推進
研究のねらい	<p>以下の項目等について調査研究を行い、特別区のエネルギー施策の方向性を考察</p> <ul style="list-style-type: none"><li>水素等のクリーンエネルギーの利活用において生じるコスト面や調達手段等の課題とその解決策</li><li>中小企業等での活用を含めた先進事例</li><li>特別区の特徴を生かした普及展開の可能性</li></ul>
スケジュール (予定)	<p>2022年度</p> <p>2023年度</p> <p>9月～</p> <p>3月</p> <p>4月</p> <p>3月</p> <p>研究体制等の構築</p> <p>準備会</p> <p>調査研究開始</p> <ul style="list-style-type: none"><li>月1回の頻度で研究会を開催</li><li>先進事例調査、課題整理、企業等へのヒアリング等</li></ul> <p>報告書作成 区長会報告</p>